

令和 7 年度盛岡市立見前中学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕

図 面 リ ス ト								
図面番号	建築工事	縮尺	図面番号	建築工事	縮尺	図面番号	電気設備工事	縮尺
A - 01	校舎：43 建築改修工事特記仕様書 1	N.S	A - 16	校舎：43 改修後 2階建具配置図	S=1:150	E - 01	電気設備改修工事特記仕様書ー 1	N.S
A - 02	校舎：43 建築改修工事特記仕様書 2	N.S	A - 17	校舎：43 改修後 3階建具配置図	S=1:150			
A - 03	校舎：43 建築改修工事特記仕様書 3	N.S	A - 18	校舎：43 改修後 建具表	S=1:50			
A - 04	校舎：43 建築改修工事特記仕様書 4	N.S	A - 19	校舎：43 改修後 シャッター納まり詳細図（SS-3:参考図）	S=1:5 S=1:50			
A - 05	校舎：43 （共通）建築改修工事特記仕様書 5	N.S	A - 20	校舎：43 既存建具表 NO.1（外部）	S=1:100	E - 05	拡声設備 機器参考姿図	N.S
A - 06	校舎：43 仕上表・改修概要表	N.S	A - 21	校舎：43 既存建具表 NO.2（外部）	S=1:100	E - 06	自動火災報知設備複合受信機姿図	N.S
A - 07	校舎：43 案内図・配置図	S=1:500	A - 22	校舎：43 外部劣化数量表	S=1:150	E - 07	防犯カメラ・インターホン・電気時計設備 参考姿図	N.S
A - 08	校舎：43 改修後 1階平面図	S=1:150	A - 23	校舎：43 仮設計画配置図	S=1:500	E - 08	拡声・電気時計・防火戸・自動火災報知 他設備 撤去・更新 1階 平面図	S=1:150
A - 09	校舎：43 改修後 2階平面図	S=1:150				E - 09	拡声・電気時計・防火戸・自動火災報知 他設備 撤去・更新 2階 平面図	S=1:150
A - 10	校舎：43 改修後 3階平面図	S=1:150				E - 10	拡声・電気時計・防火戸・自動火災報知 他設備 撤去・更新 3階 平面図	S=1:150
A - 11	校舎：43 改修後 屋根伏図	S=1:150				E - 11	太陽光パネル参考姿図屋根伏図	S=1:150
A - 13	校舎：43 改修後 立面図	S=1:150						
A - 14	校舎：43 改修後 断面詳細図・雑詳細図	S=1:40						
A - 15	校舎：43 改修後 1階建具配置図	S=1:150						

令和7年度盛岡市立見前中学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕	 有限会社 角館稲葉設計事務所 〒020-0142 盛岡市稲荷町2-56 TEL 019-646-9990 FAX 019-646-9970	1級建築士事務所 若手県知事登録 第1(2403)342号																	
		検 査	設 計	担 当	特 記	年 度	施 設 番 号	設計年月	図番	区分	園名	縮尺							
		1級建築士 第114738号  福島 雄一	1級建築士 第253224号  澤田 照隆	2級建築士(准甲) 第6770号  佐々木 信一		R. 7		2023.12	A-02	建築	校舎：43 建築改修工事特記仕様書 2	A1 A3 N. S N. S							

令和7年度盛岡市立見前中学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕	 有限会社 角館稲葉設計事務所 〒020-0142 盛岡市稻荷町2-56 TEL 019-646-9990 FAX 019-646-9970	1級建築士事務所 岩手県知事登録 第1(2403)342号 1級建築士 大臣登録 第253224号 澤田 照隆	検 図	設 計	担 当	特 記	年 度	施 設 番 号	設計年月	図書	区分	園名	縮尺	
			1級建築士 第114738号 福島 雄一	1級建築士 第253224号 澤田 照隆	2級建築士(准甲)第6770号 佐々木 信一								A1 N.S	A3 N.S
							R.7		2023.12	A-03	建築	校舎：43 建築改修工事特記仕様書 3		

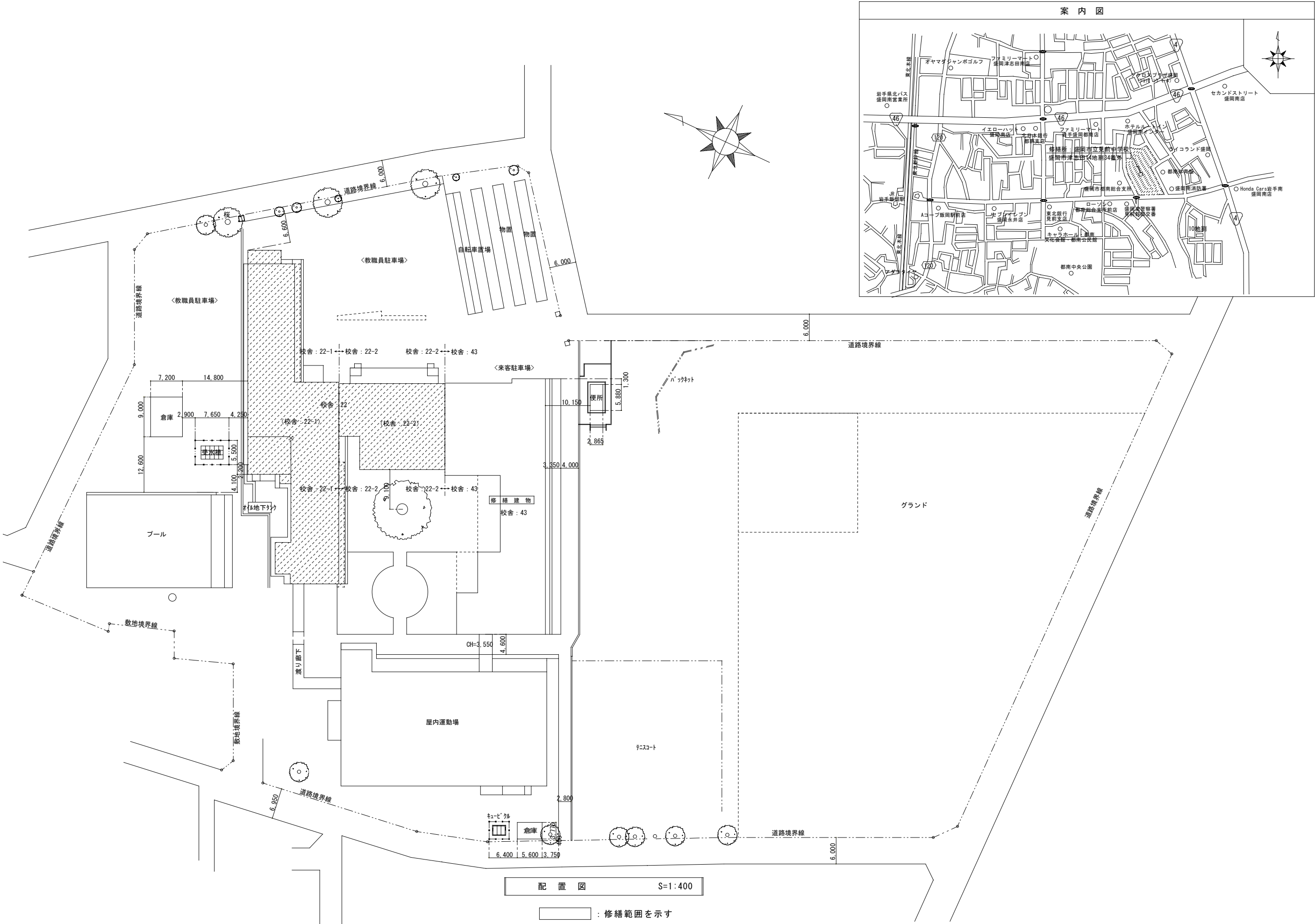
令和7年度盛岡市立見前中学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕	 有限会社 角館稲葉設計事務所 〒020-0142 盛岡市稲荷町2-56 TEL 019-646-9990 FAX 019-646-9970	1級建築士事務所 岩手県知事登録 第1(2403)342号	検 閲	設 計	担 当	特 記	年 度	施 設 番 号	設計年月	図番	区分	園名	縮尺
		1級建築士 大田 登録 第253224号 澤田 照隆	1級建築士 第114738号 稲葉 雄一	1級建築士 第253224号 澤田 照隆	2級建築士(准) 第6770号 佐々木 信一	R. 7	2023.12	A-04	建築	校舎：43 建築改修工事特記仕様書 4	A1 A3	N.S N.S	

[illegible]

外 部 仕 上 表 ・ 改 修 概 要 表			
	既 存	改 修 後	備 考
外 壁	ベニヤ型枠コンクリート打放（目地切り） 弾性吹付タイル 南面窓下一部：化粧型枠 ガーゲリアー 廊下側窓台部分：塗膜防水 南面梁型天端：7{既製品笠木 基礎巾木部：コンクリート打放 EXP. J{バ ー：(B) 校舎22-2⇒43{タイル{製W=200	コンクリート外壁：既存塗膜除去（ケレン工法）、高圧洗浄+下地調整（RB種）のうえ 防水形複層塗材RE 凹凸状ローラー仕上（下地調整C-1） ※取外し及び仮移設が困難な機器類の裏等は とどく範囲までとする。 （室外機・軒下配管類等） 壁取り合い部コーキング：既存撤去、変成シリコン系シーリング（MS-2）打替え（四方） 10×10 基礎巾木部：高圧洗浄、基礎防水塗料塗り ※水洗い工法（高圧ホース）による下地処理	<補修部分> 亀裂注入補修：無機質系注入材 浮き注入補修：アーカーボンング 部分珪矽樹脂注入工法 爆裂部補修：研り、除錆、防錆、ポリマーセメントモルタル埋戻し 欠損部補修：研り、ポリマーセメントモルタル充填
軒 天	ベニヤ型枠コンクリート打放 弾性吹付タイル 一部（廊下側3階 10' - 14' 間）3階：フルキョウ 床材 t=5.0目透かし張り VP (2) 換気口：200×450（各{バ ー2箇所） 7{軒天ゲ リル（既製品）	コンクリート軒天：既存塗膜除去（ケレン工法）、高圧洗浄+下地調整（RB種）のうえ 防水形複層塗材RE 凹凸状ローラー仕上（下地調整C-1） フルキョウ 床材 t=5.0 塗装改修EP塗り（下地調整RB種）	※コンクリート補修部分の仕様は上記外壁による
屋 根	（鉄骨小屋組み）耐火野地板t=18、アスファルトフィング 22kg下地、フッ素樹脂鋼板t=0.4定尺工法段葺 （元旦{7230程度） 勾配3/10 鼻隠し：コンパ ー t=12 2枚重ねのうえ、フッ素樹脂鋼板t=0.4包み 棟押え、壁取合立上り（H=300 目地コーキング 充填）	屋根：高圧洗浄・下地調整（RB種）+弱溶剤形2液{バ ー{錆止め塗料1回+2液形シリコン系屋根用塗料上塗り2回 破風・鼻隠し：同上	太陽光発電バ ー 材、一時取外し・架台設置のうえ再取り付け
開 口 部	【外部】7{タイル 周囲コーキング 【内部】電動防火シャッター、スチール防火戸	【外部】AW-1：既存撤去（※枠残し）、カ ー 工法改修・新設 サッシ周囲：既存シーリング 撤去、変成シリコン系シーリング（MS-2）打替え 15x10 【内部】電動防火シャッター：危害防止装置取付け・運動制御不良修繕、 スチール 調整	
屋 上 （陸屋根）	コンクリート金ゴ 下地、シート防水t=1.5軽歩行用 勾配2.5/100 立上り：シート防水t=1.5 笠木：7{既製品W=200 縦樋：白GP φ90 FP(2) ルーフ レン：屋上用横引き φ90	既存シート防水非撤去、塩ビシート防水新設t=1.5（露出・機械的固定・先付工法・軽歩行用・非断熱）（7{押え金物撤去・新設） S-M2 既存シート防水非撤去、塩ビシート防水新設t=1.5（露出・接着工法・非断熱） S-F2 笠木：7{笠木-壁取り合い部既存シーリング 撤去、変成シリコン系シーリング（MS-2）打替え 10×10 縦樋：塗装改修DP塗り3級（下地調整RA種・錆止めA種）	ステンレス製脱気装置（筒形）新設※箇所数はノ ーカ ー仕様による ・全面高圧洗浄 ・標準金物・役物共 ・防水納まりシーリング は防水工事に含む 太陽光発電バ ー 材仮置き場とする
ビ ー ー	床：コンクリート押え金ゴ 仕上（目地切り） 軒天：フルキョウ 床材 t=5.0目透かし張り VP (2)	床：爆裂部・鉄筋露出部補修 軒天：フルキョウ 床材 t=5.0塗装改修EP塗り（下地調整RB種）	※コンクリート補修部分の仕様は上記外壁による
そ の 他	避難器具：避難袋（垂直式）3階特別支援教室：1か所、3階第一音楽室：1か所		

内 部 仕 上 表 ・ 改 修 概 要 表											
階	室 名		床		巾木	壁		天井			備 考
			下 地	仕 上		下 地	仕 上	下 地	仕 上	高さ	
1	階段：C	既存	モルタル塗り金ゴ 下地	長尺塩ビシート=2.5貼り	押入用ソフト巾木	ベニヤ型枠コンクリート打放	吹付タイル（タイルヤフト） CBt=120モルタル金ゴ 仕上 石膏ボードt=12.0ジョイントレス工法吹付タイル（タイルヤフト）	段裏：コンクリート打放 LGS 19形	吹付タイル（タイルヤフト） 化粧石膏ボードt=9.0（不燃ジブートン）	2,600	天井点検口450x450新設（7mm製内外枠共額縁）：1階2箇所、2階2箇所
2		改修後	-	-	-	-	-	-	一部仕上撤去のうえ、化粧石膏ボードt=9.5（不燃）	-	
3											
1	階段：D	既存	モルタル塗り金ゴ 下地	長尺塩ビシート=2.5貼り	押入用ソフト巾木	ベニヤ型枠コンクリート打放	吹付タイル（タイルヤフト） CBt=120モルタル金ゴ 仕上 石膏ボードt=12.0ジョイントレス工法吹付タイル（タイルヤフト）	段裏：コンクリート打放 LGS 19形	吹付タイル（タイルヤフト） 化粧石膏ボードt=9.0（不燃ジブートン）	2,600	※コンクリート補修部分の仕様は上記外壁による
2		改修後	-	-	-	-	-	-	-	-	
3											
		既存									
		改修後									
		既存									
		改修後									
		既存									
		改修後									



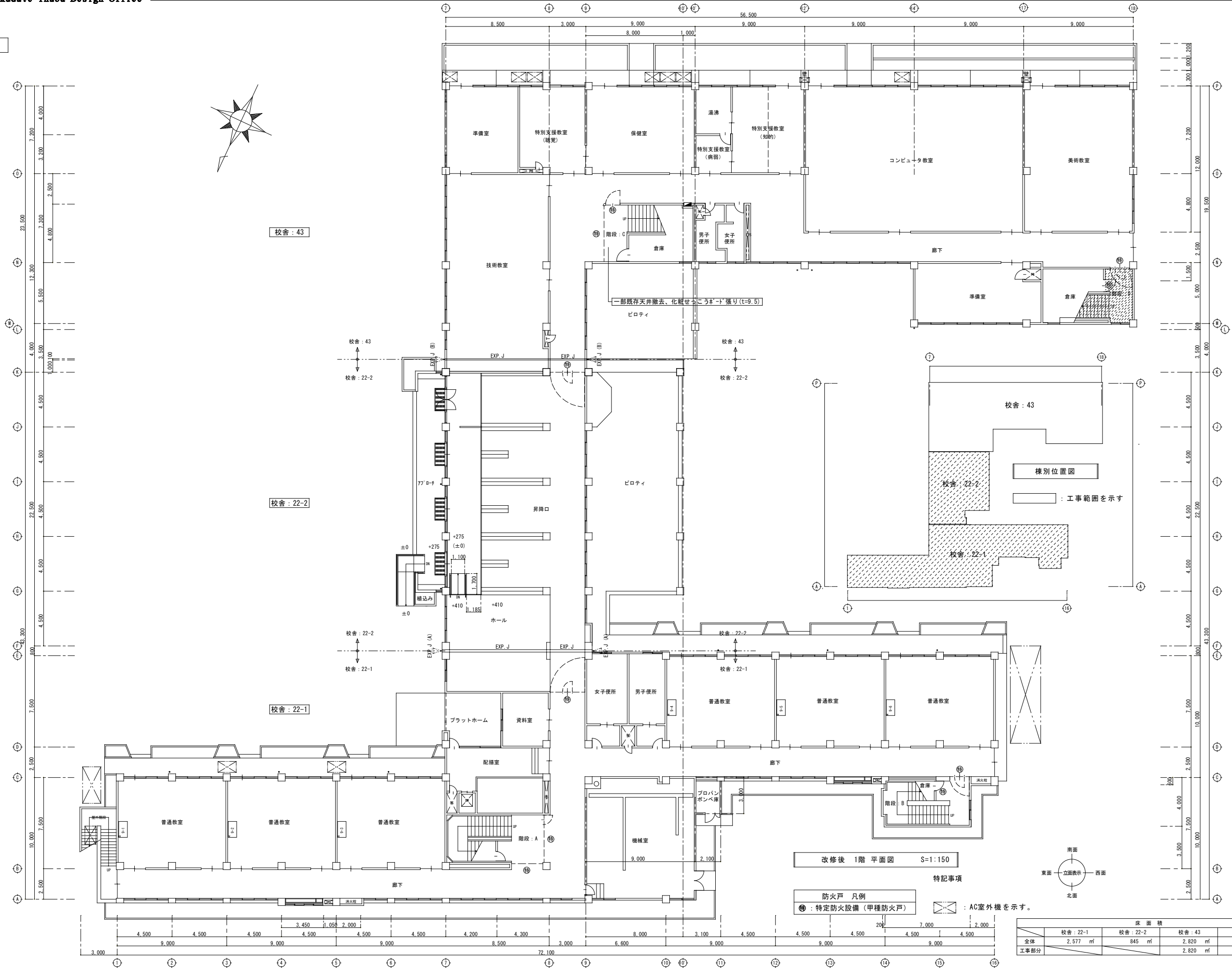


配置図 S=1:400

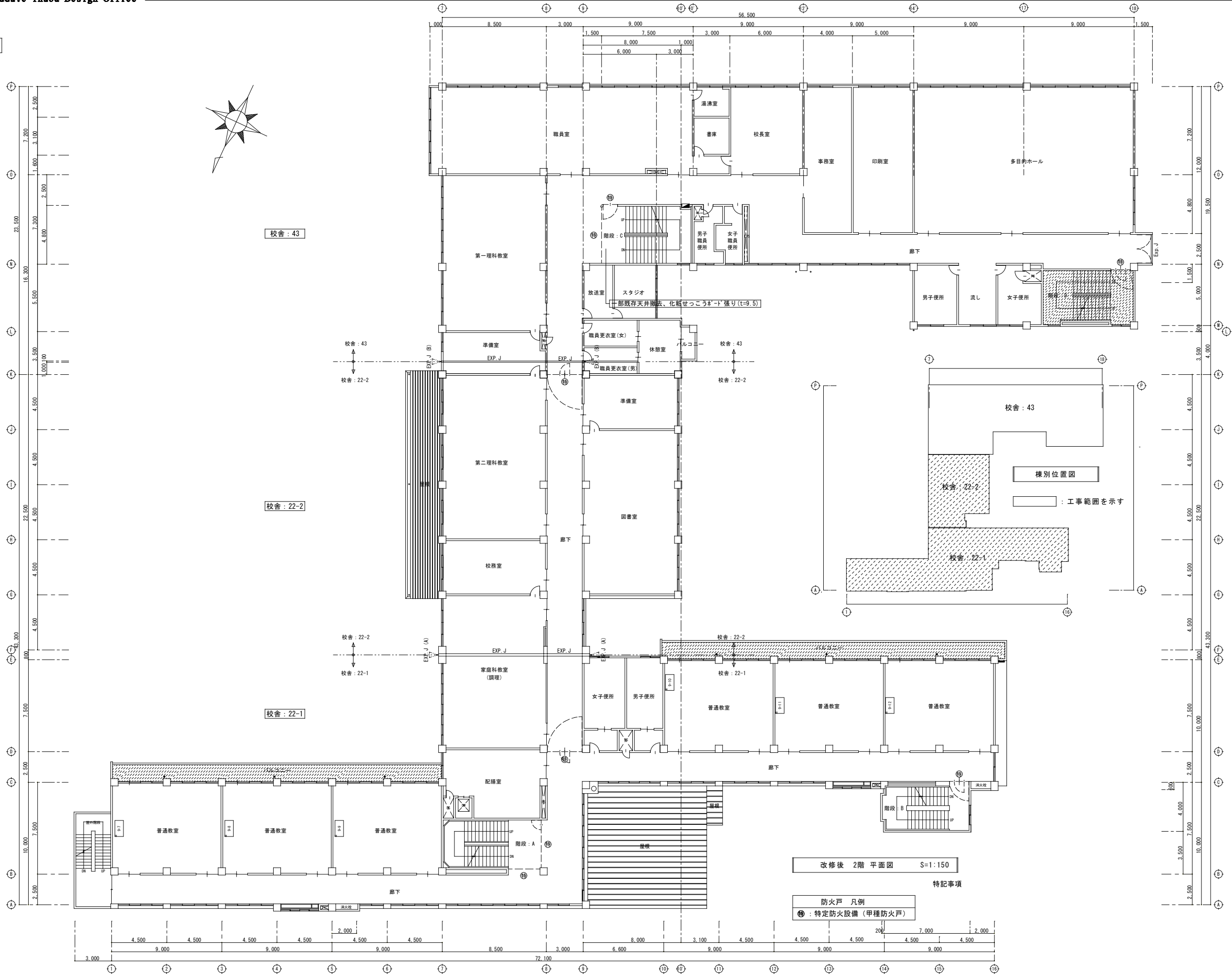
：修繕範囲を示す



改修後



改修後



改修後 2階 平面図 S=1:150

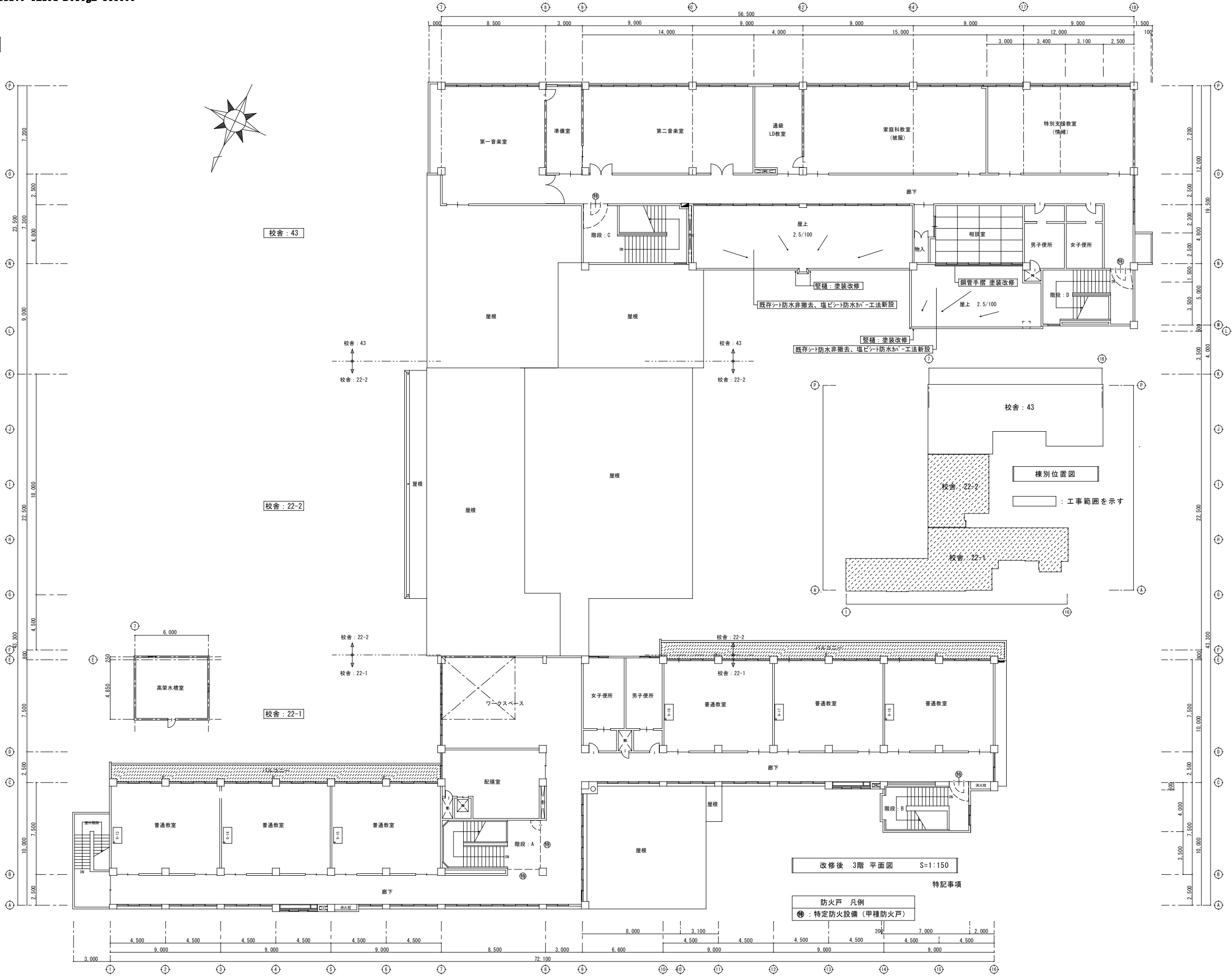
特記事項

防火戸 凡例

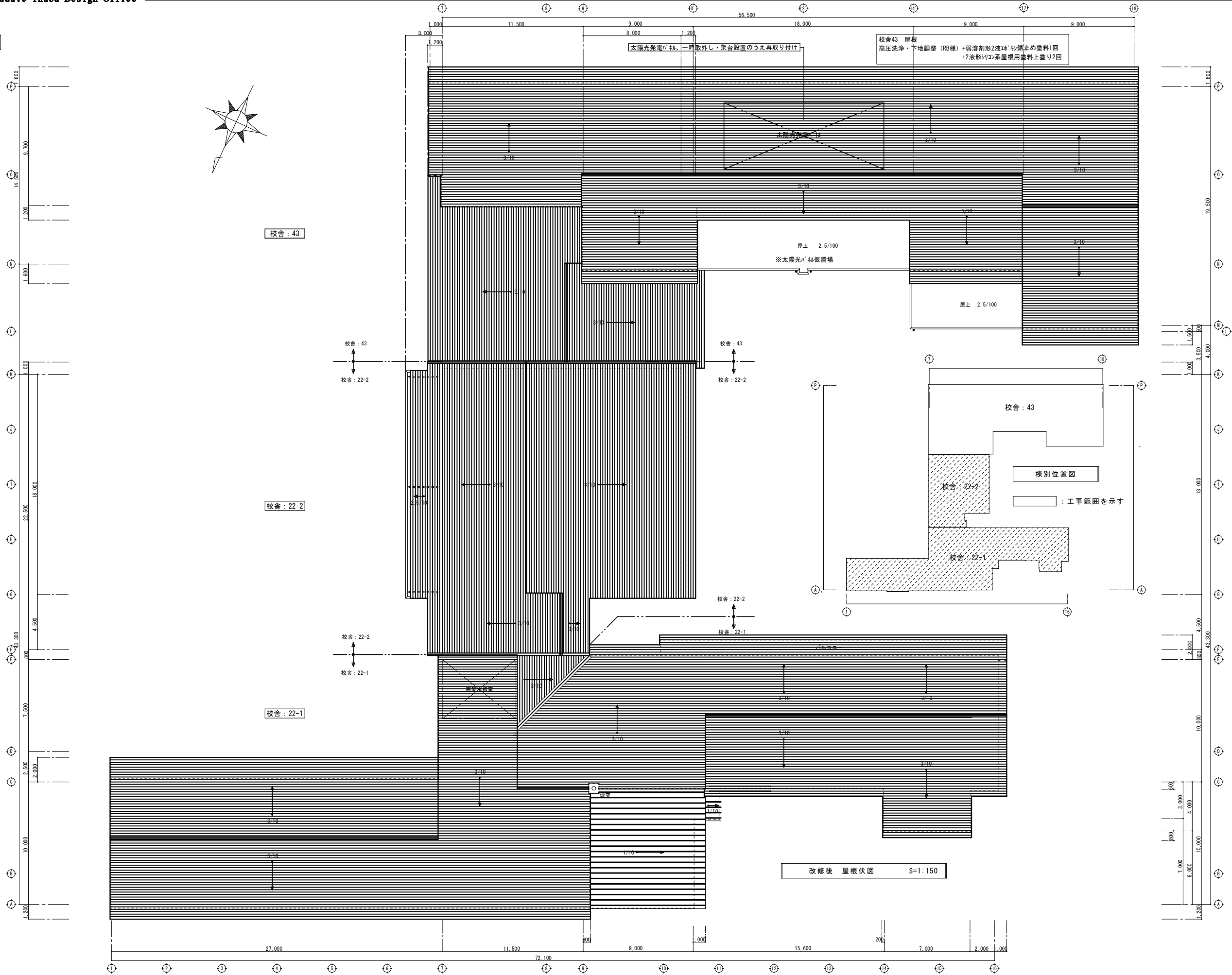
●：特定防火設備（甲種防火戸）



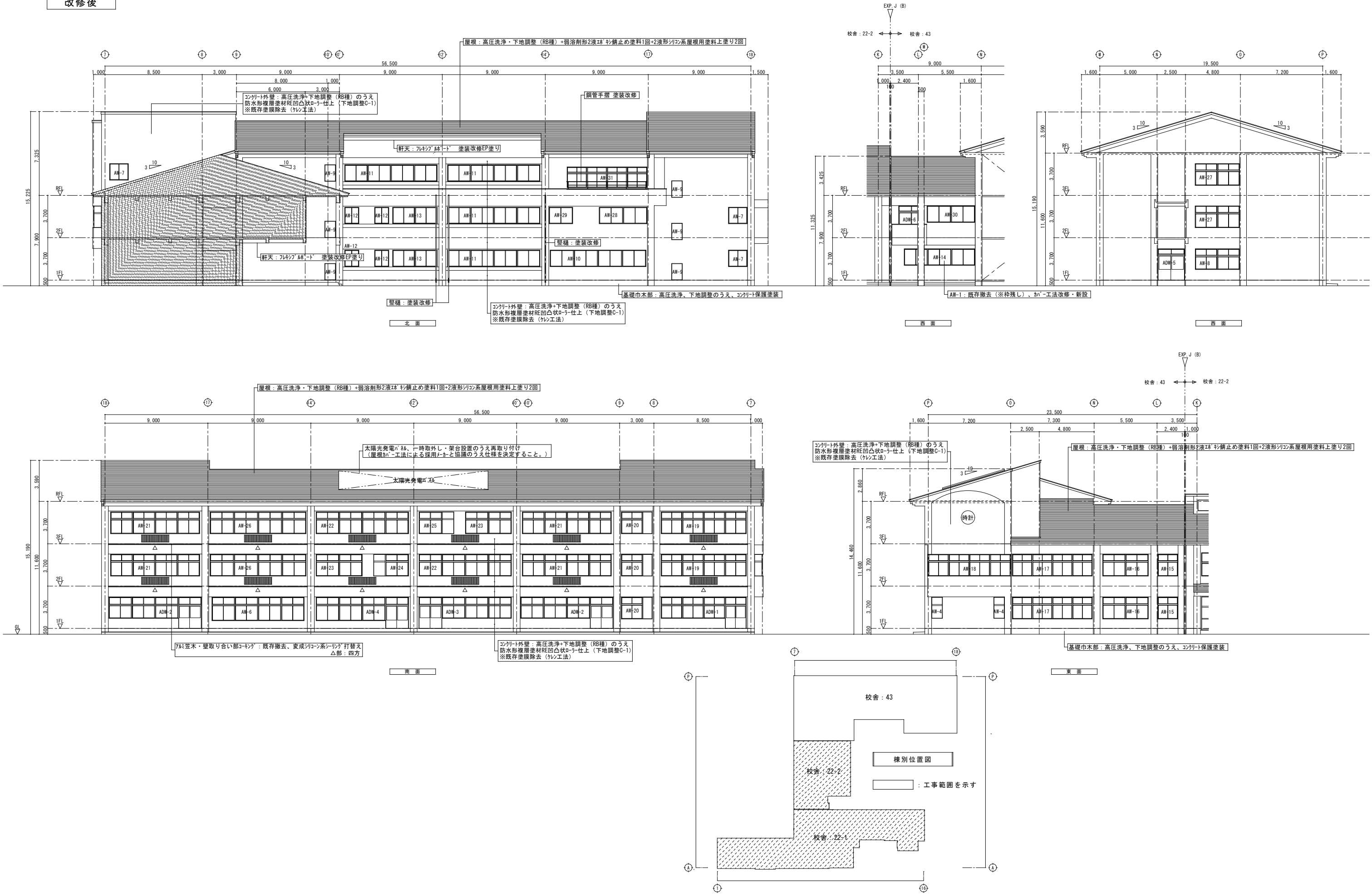
改修後

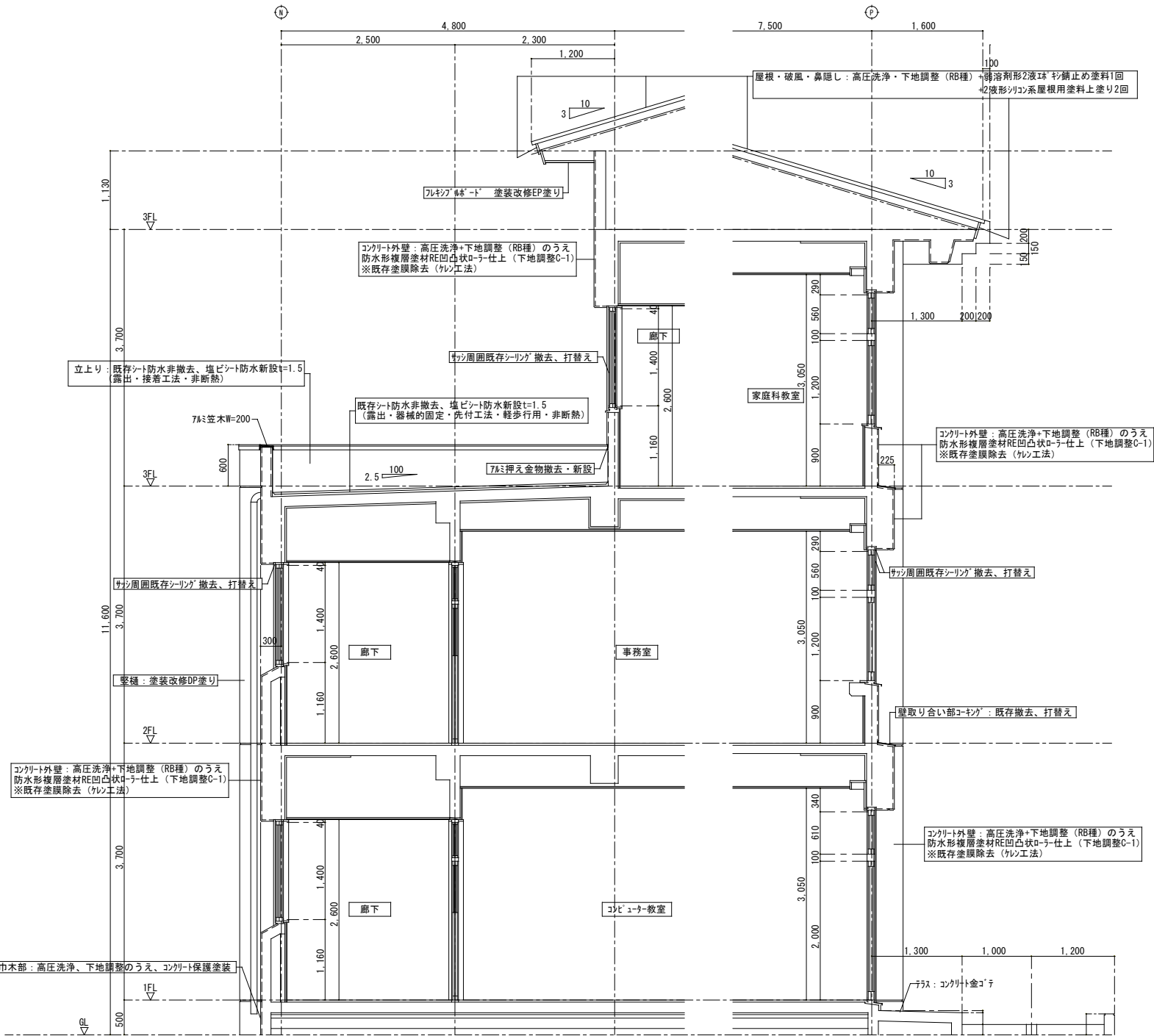


改修後

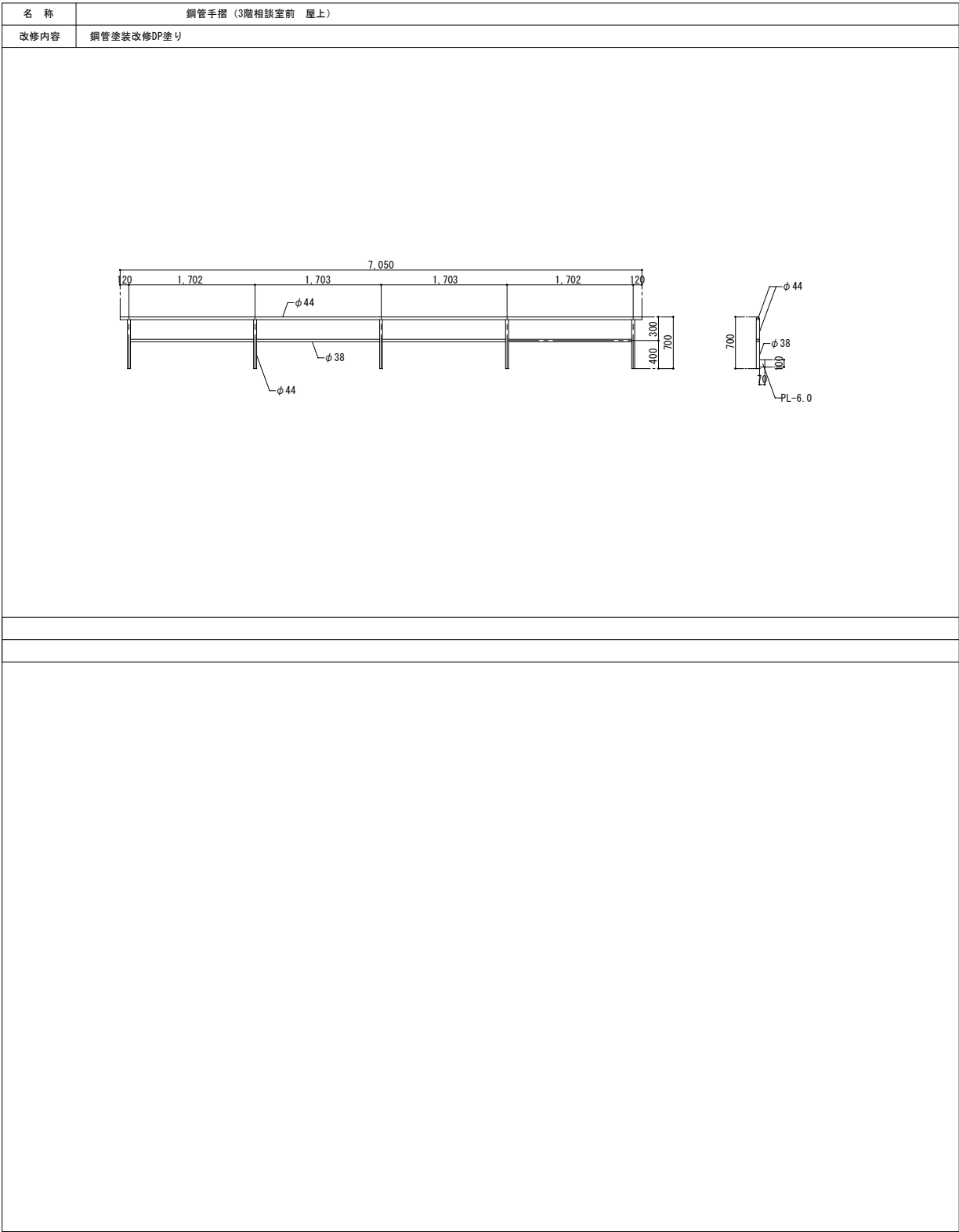


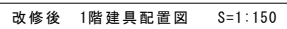
改修後





改修後 断面詳細図 S=1:40

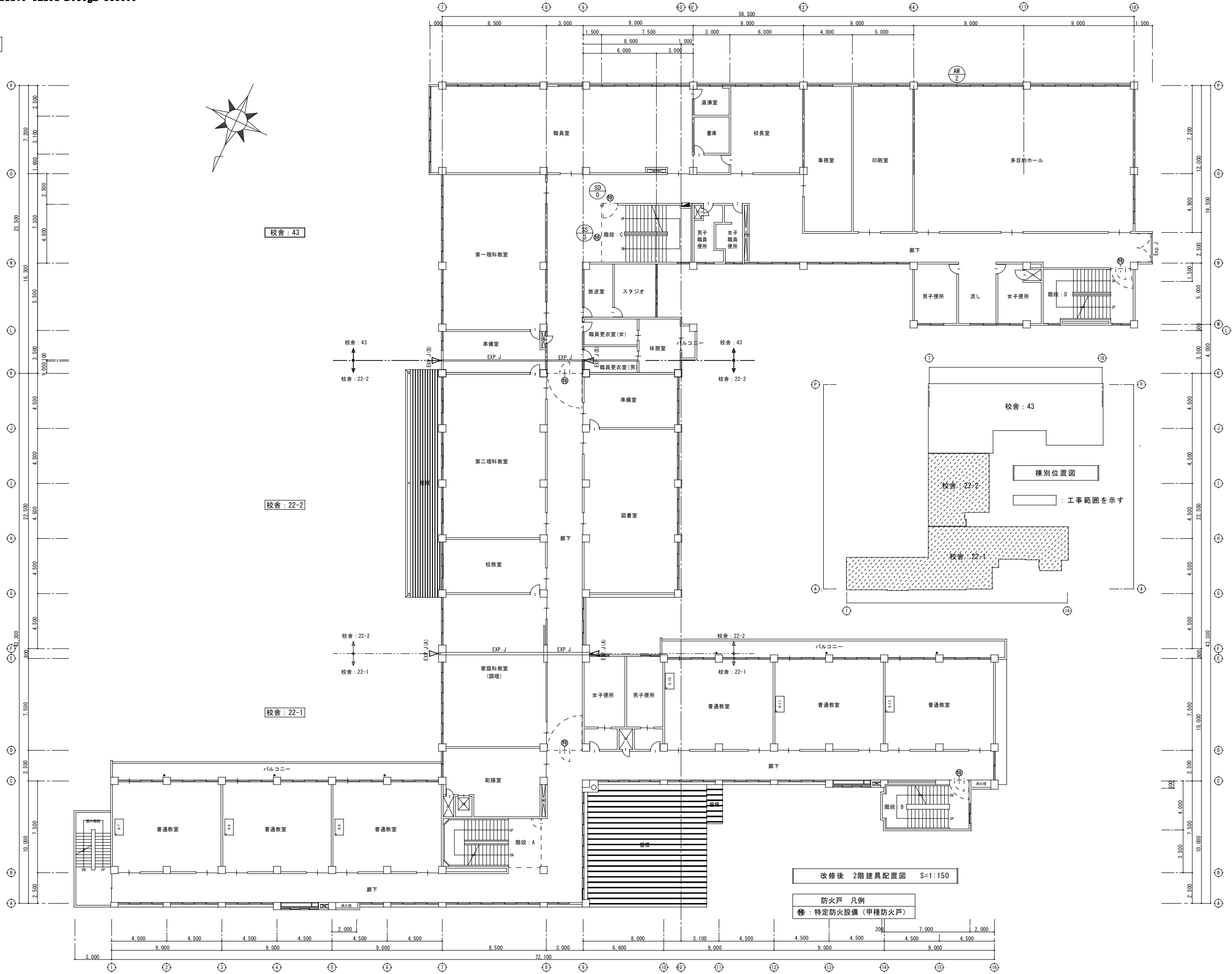




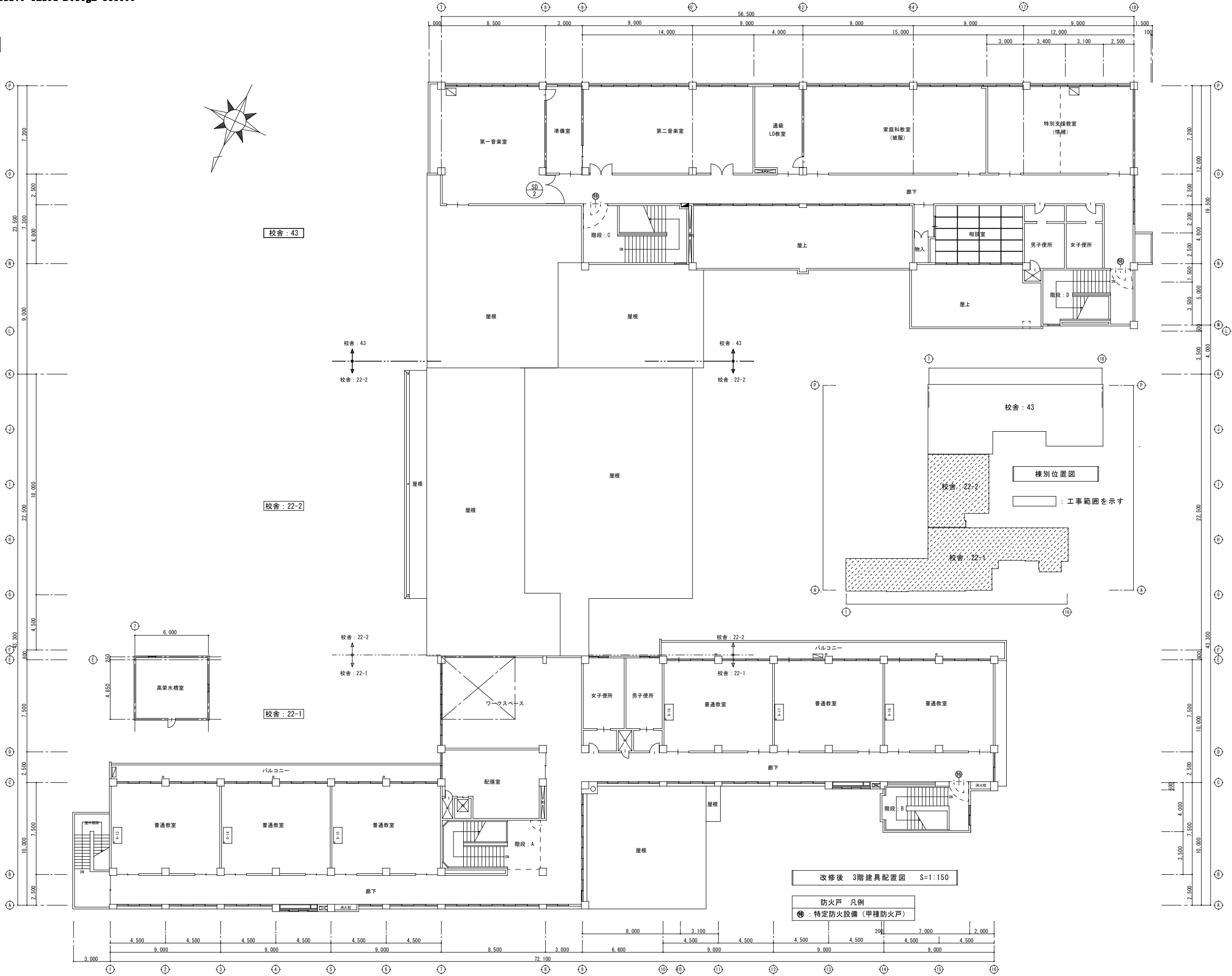
防火戸 凡例

④：特定防火設備（甲種防火戸）

改修後



改修後



Kakudate Inaba Design Office																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



重量シャッター仕様確認書

1. 一般事項

工事名	
設計監理	
施工	

承諾予定	製作日数	取付開始
-	45日	-

*上記製作日数は標準製作日数とします。
発注時期、発注数量、工場の製作状況等により
上記の日数と異なる場合があります。

2. 建築工事共通仕様書の有無

- 無し - 当社標準仕様
□有り - 公共建築工事標準仕様書

3. 材料

- (1) 鋼板・・・スラット、レール、マグサ、座板、ケースに使用
JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
(2) ステンレス鋼板・・・レール、マグサ、座板に使用
JIS G 4305 SUS 304 冷間圧延ステンレス鋼板
(3) アルミ形材・・・座板に使用
JIS H 4100 アルミニウム合金押出形材（相当品）

4. 錆止め塗装

亜鉛めっき面	JPMS 28 一液形変性エポキシ樹脂錆止めペイント 色：グレー
鉄面	JIS K 5674 色：グレー

- ・スラット、天井内ケースは無塗装とする。
・搬入後の塗装が剥がれた箇所についてはタッチアップ補修を行う。

※さび止め塗料に関する注意事項

- ・さび止め塗装を仕上げ塗装としてのご利用はしないでください。
・さび止め塗料は仕上げ塗装をして初めて性能を発揮できます。
・エポキシ樹脂塗料は長期に日光（紫外線）に当てるとチョーキング（白い粉の発生）の可能性があります。
・上塗りまでの工程間隔が7日を超えた場合、全面軽く研磨紙ざりを行った後に仕上げ塗装をしてください。

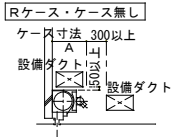
5. シャッター：一次側電源仕様

- 3Φ200V □ 1Φ100V □ 3Φ400V □ 電源不要

6. 設備工事との照合確認

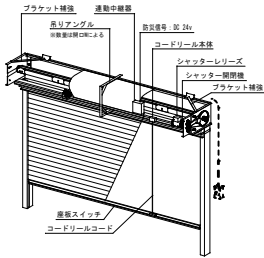
- ・シャッター取付部に、ダクト、配管の有無をお願いします。

- ・取付作業スペース（下図）を確保してください。



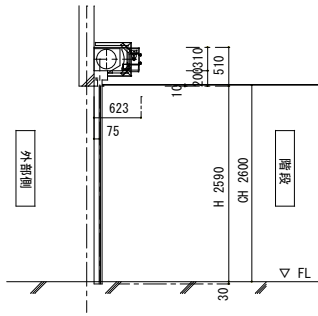
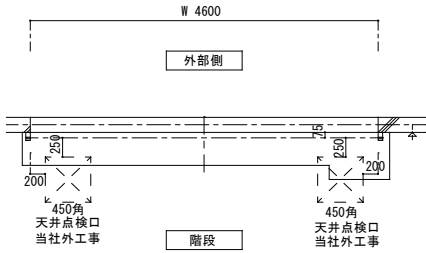
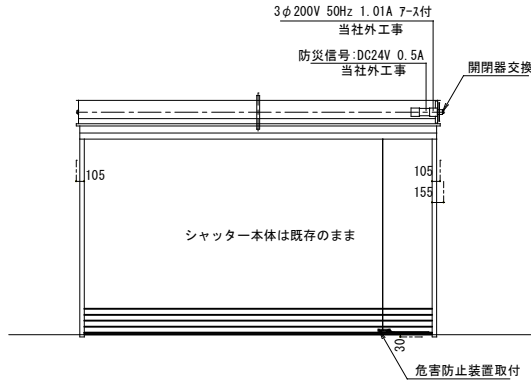
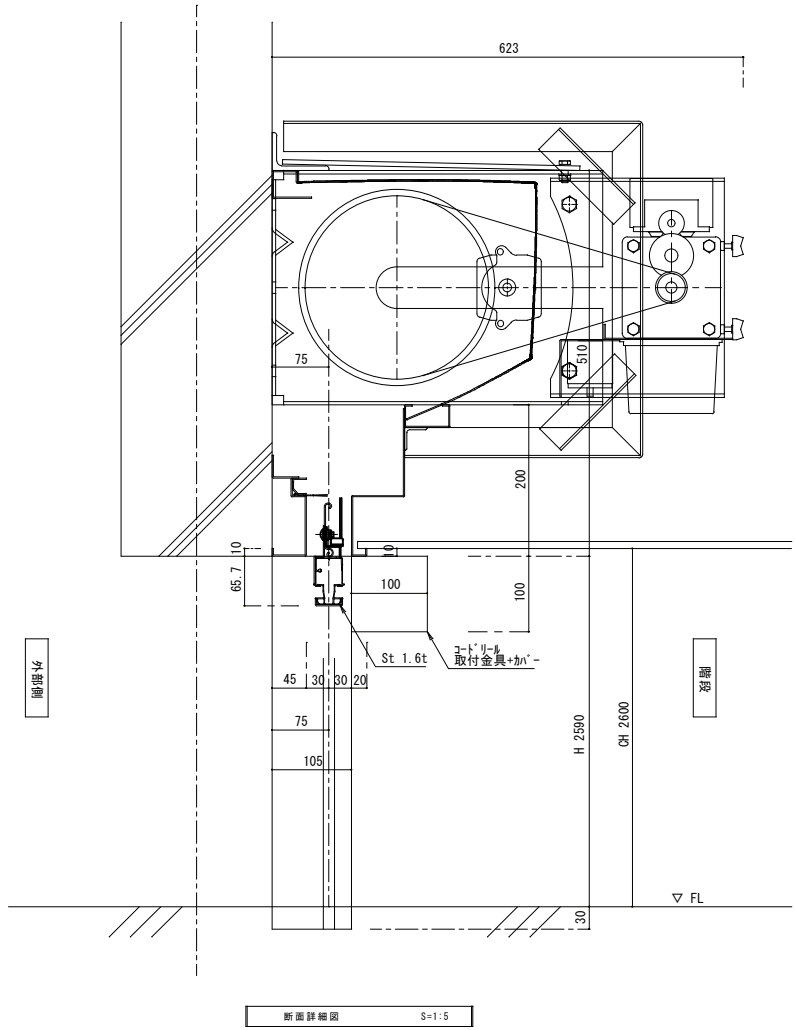
防災用シャッター概略図

危害防止装置（コードリール式）付

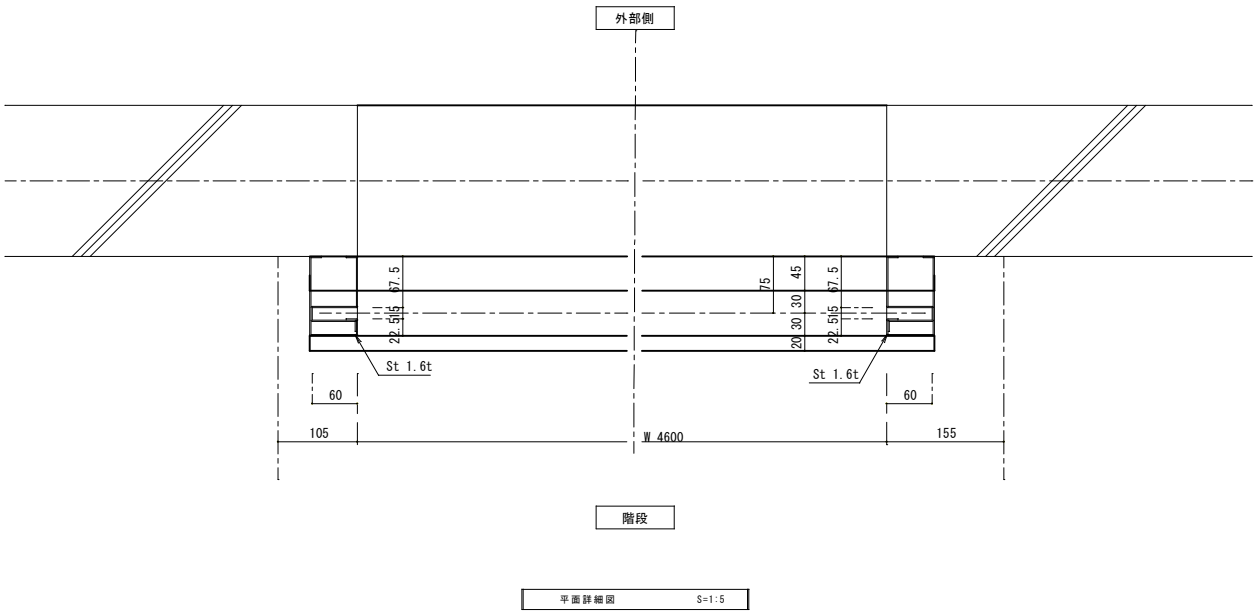


当社外工事・無償支給

- ・揚重機械 ※操作員含む。（移動式クレーン、タワークレーン、荷揚げ用リフト、ゴンドラ）
・作業用足場（ローリングタワー、高所作業車、可搬式作業台）
・作業用電源、水道（仮設電源、エンジンウエルダー、作業水）
・下地鉄骨工事、隅出し、ハツリ及び補修、モルタル充填、シーリング等の材工費
・一次側電源のシャッター制御盤への継ぎ込み。（上図）
・充電電源と防災信号の運動中継器への継ぎ込み。（上図）
・スイッチ、手動閉鎖装置の二次側配管工事及び裏箱（当社支給）の設置（上図）
・サッシ及びパネル等取合い納まりの場合、取付用受けベース
・天井点検口（450x450） ・仕上げ塗装



電動、管理、特定防火設備（防火防煙）					
スラット	F-06（防煙） St-1.6mm	開閉機	型式 電動時	EdLM-30	ハンドル
ケース	R（L）ケース	運動中継器	SR8-1SG		
シャフト	4B-3630	自動閉鎖装置	MCA-60B-LS		
ブラケット	Dサイド Fサイド	BRL-455-35 BRL-455-30	ハーネス	L-4	-
非常時安全装置	有り	押釦・手閉機	EHE-TUBG-SH		
障害物感知装置	コードリール		PB-55UR		
		増設リミットSW	無し		



一般図 S=1:50



記号・数量	ADW-1	1	ADW-2	2	ADW-3	1	ADW-4	1	ADW-5	1	ADW-6	1	AW-4	2	AW-6	1
姿 図																
基準FL																
型式・見込	引違い窓付きフランチ戸（連窓・段窓）		引違い窓付きフランチ戸（連窓・段窓）		引違い窓付きフランチ戸（連窓・段窓）		引違い窓付きフランチ戸（連窓・段窓）		ラン付き引違いフランチ戸		ラン付き引違い戸		嵌め殺し窓		引違い窓（連窓）	
材質・仕上	7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S	
硝子	FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		FL3.0 繰入リトイ6.8		FL5.0		FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0	
取付場所	立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照	

記号・数量	AW-7	3	AW-8	1	AW-9	6	AW-10	1	AW-11	4	AW-12	4	AW-13	2	AW-14	※改修表記：AW-1 1
姿 図																
基準FL																
型式・見込	引違い窓		引違い窓（連窓・段窓）		嵌め殺し窓		引違い窓（連窓）		引違い窓（連窓）		引違い窓		引違い窓（連窓）		引違い窓（連窓）	
材質・仕上	7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S	
硝子	FL5.0		PW6.8		F4.0 FL3.0		FL5.0		FL5.0		F4.0		FL5.0		FL5.0	
取付場所	立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照	

記号・数量	AW-15	2	AW-16	2	AW-17	2	AW-18	1	AW-19	2	AW-20	3	AW-21	4	AW-22	2	
姿 図																	
基準FL																	
型式・見込	引違い窓（段窓）		引違い窓（連窓・段窓）		引違い窓（連窓・段窓）		引違い窓（連窓・段窓）		引違い窓（連窓・段窓）		嵌め殺し窓付き引違い窓（段窓）		引違い窓（連窓・段窓）		引違い窓（連窓・段窓）		
材質・仕上	7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		
硝子	FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		
取付場所	立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		

記号・数量	AW-23	2	AW-24	1	AW-25	1	AW-26	※改修表記：AW-2 2	AW-27	2	AW-28	1	AW-29	1	AW-30	1	
姿 図																	
基準FL																	
型式・見込	引違い窓（連窓・段窓）		嵌め殺し窓付き引違い窓（段窓）		嵌め殺し窓付き引違い窓（段窓）		引違い窓（連窓・段窓）		引違い窓（連窓・段窓）		引違い窓（連窓）		引違い窓		引違い窓（連窓）		
材質・仕上	7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		7F&S		
硝子	FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		FL5.0 ランFL3.0		PW6.8		FL5.0 F4.0		F4.0		FL5.0		
取付場所	立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		立面図参照		



[illegible]

校舎1		
外壁劣化数量		
亀裂部補修 ㎡	設計	702
浮き部補修 (一般部) ㎡	設計	1.5
浮き部補修 (狭幅部) ㎡	設計	
ジャンカ 0.3×0.3未満 箇所	設計	
コン部補修 箇所	設計	26
欠損部補修 0.3×0.3未満 箇所	設計	67
欠損部補修 0.5×0.5未満 箇所	設計	10
欠損部補修 0.7×0.7未満 箇所	設計	
欠損部補修 0.7×0.7以上 ㎡	設計	
爆裂部補修 L=300未満 箇所	設計	10
爆裂部補修 L=600未満 箇所	設計	
爆裂部補修 L=1000未満 箇所	設計	
爆裂部補修 L=1000以上 ㎡	設計	

[修繕方法]

亀裂部補修⇒無機質系注入材 一材型(※亀裂注入対象とするクラック幅は0.3mm以上とする)

欠損部補修⇒研り、セメントモルタル充填

爆裂部補修⇒研り、除錆、防錆、セメントモルタル埋戻し

浮き部補修⇒エポキシ樹脂 部分 アンカピン

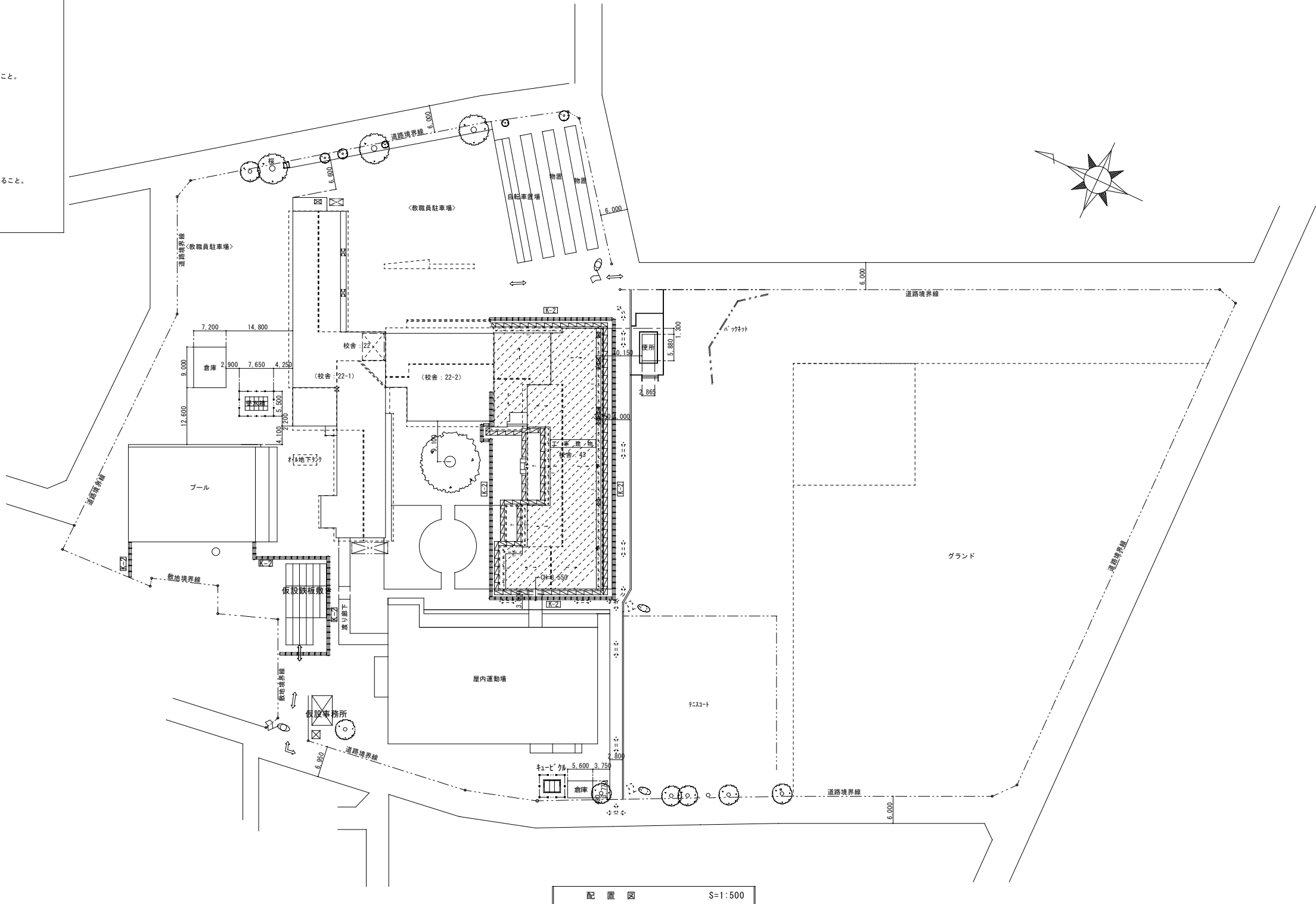
コン部補修⇒研り、除錆、防錆、セメントモルタル埋戻し

ジャンカ⇒研り、セメントモルタル充填



- 1) 発生時の処理
適正に処理すること。
- 2) 修繕条件
i) 作業時間 協議の上決定する。
①午前7時から8時半の登校時間をさけることを基本とし、学校との打ち合わせにより詳細を決定すること。
②平日作業については、授業に支障がない工事内容であれば、できる可能性があります。
③土日作業については、学校と協議の上決定すること。
④断り等の言出し作業、登下校時の作業車の出入り、学校行事での来客等における制限についても、学校と協議の上決定すること。
ii) 工事用車両の駐車場所 協議の上決定する。
iii) 資機材置き場 協議の上決定する。
iv) 修繕箇所 事前に調査報告し、監督員の承諾を受けること。
- 3) 事故報告
事故が発生した場合は、「盛岡市建設工事における事故報告要領」に基づき報告すること。
(要領は盛岡市ホームページからダウンロードすること)
- 4) その他
i) 本修繕は使用中の建物を修繕するため、工程計画及び来客・職員・生徒の安全確保について、市、施設管理者と十分に協議の上施工すること。
ii) 毎日、作業のはじめと終わりに、施設管理者へ連絡すること。
iii) 大型重機、工事資材等の搬入の際は歩行者及び通行車両の安全に配慮し、必要に応じ誘導員を配置すること。
iv) 契約前の現地調査は、原則出来ませんのでご了承ください。
v) 附属部分について、附属部分が明らかになった時点で監督員と協議すること。

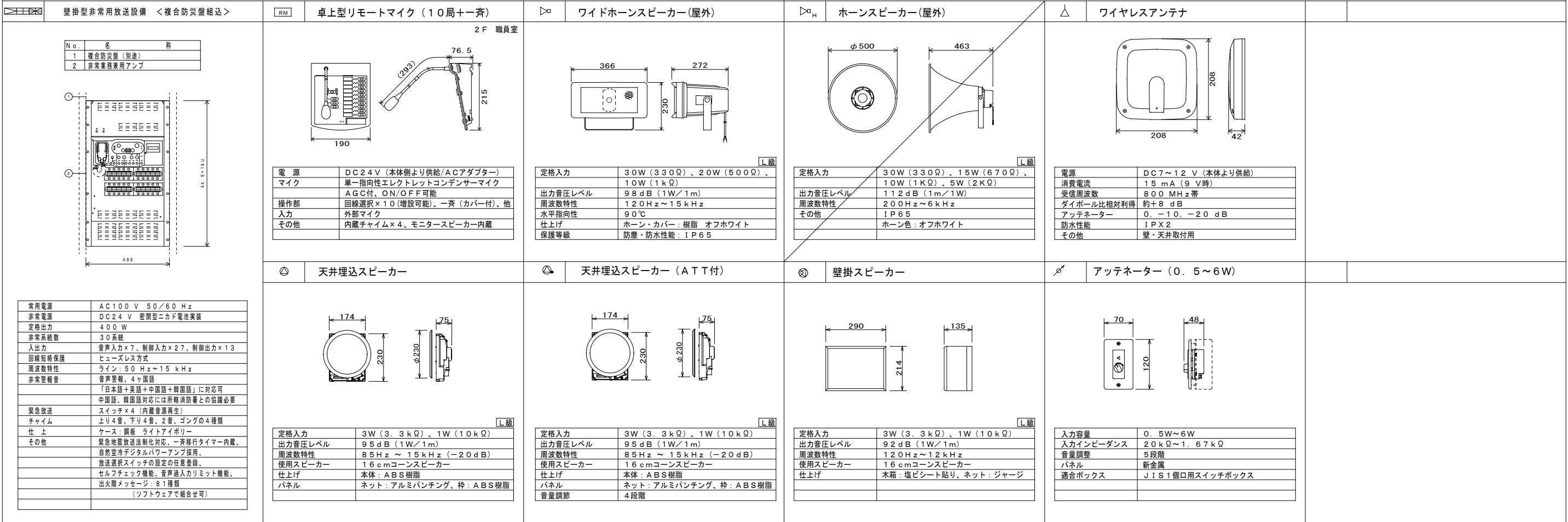
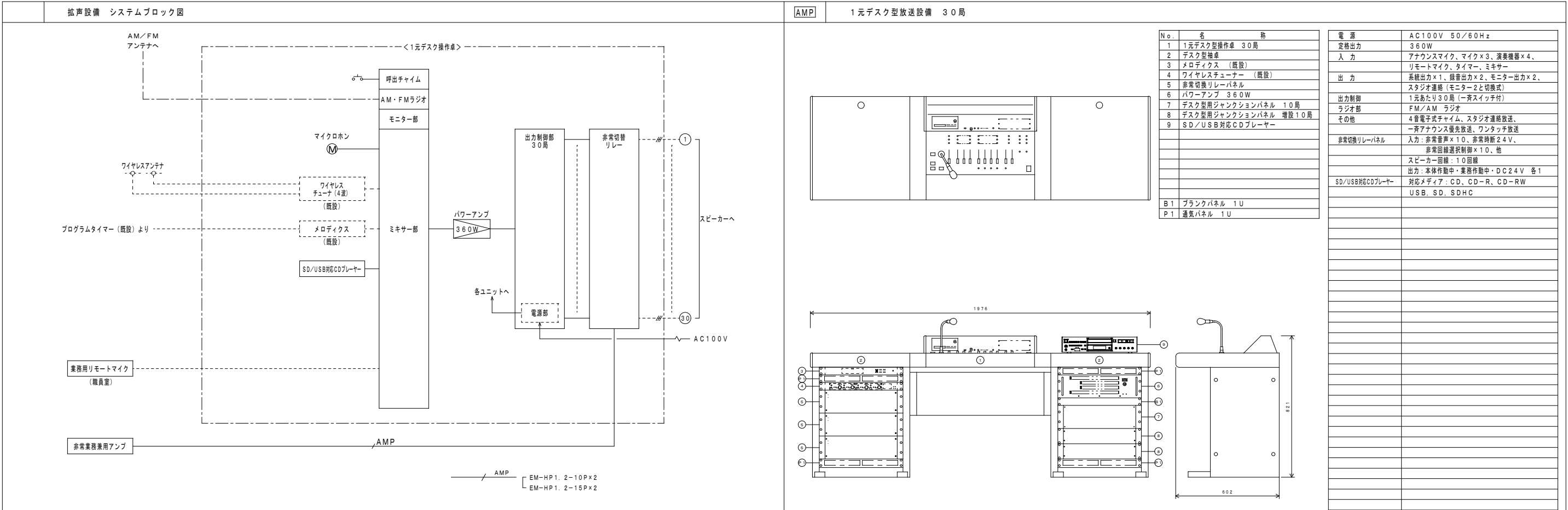
項 目	種 類	摘 要	単位	数量
	K-2	仮囲い	A型ﾊﾞﾘｰﾄﾞ W=1200 H=800	台 173
		仮設鉄板敷き	t=22 1,524×3,048 1,524×6,096	m ² 149
		交通誘導員	約3ヵ月	人 60
		外部足場：くさび緊結式 布幅（基本）900 内側：同上及びはね出し等	↔	工事用車両進入経路
		工事範囲（令和7年度）		



配置図 S=1:500

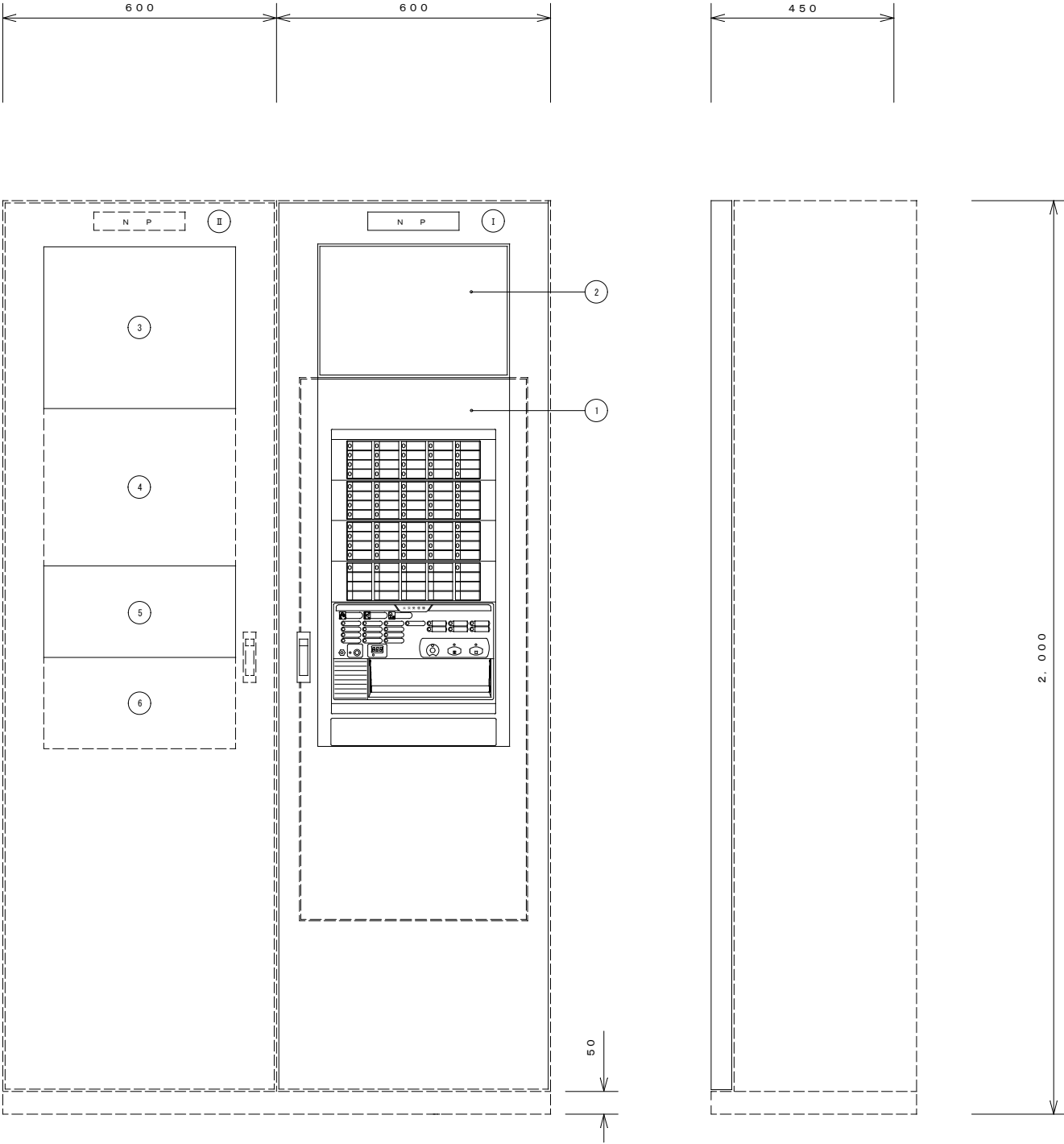
特記事項
☒ : AC室外機を示す。

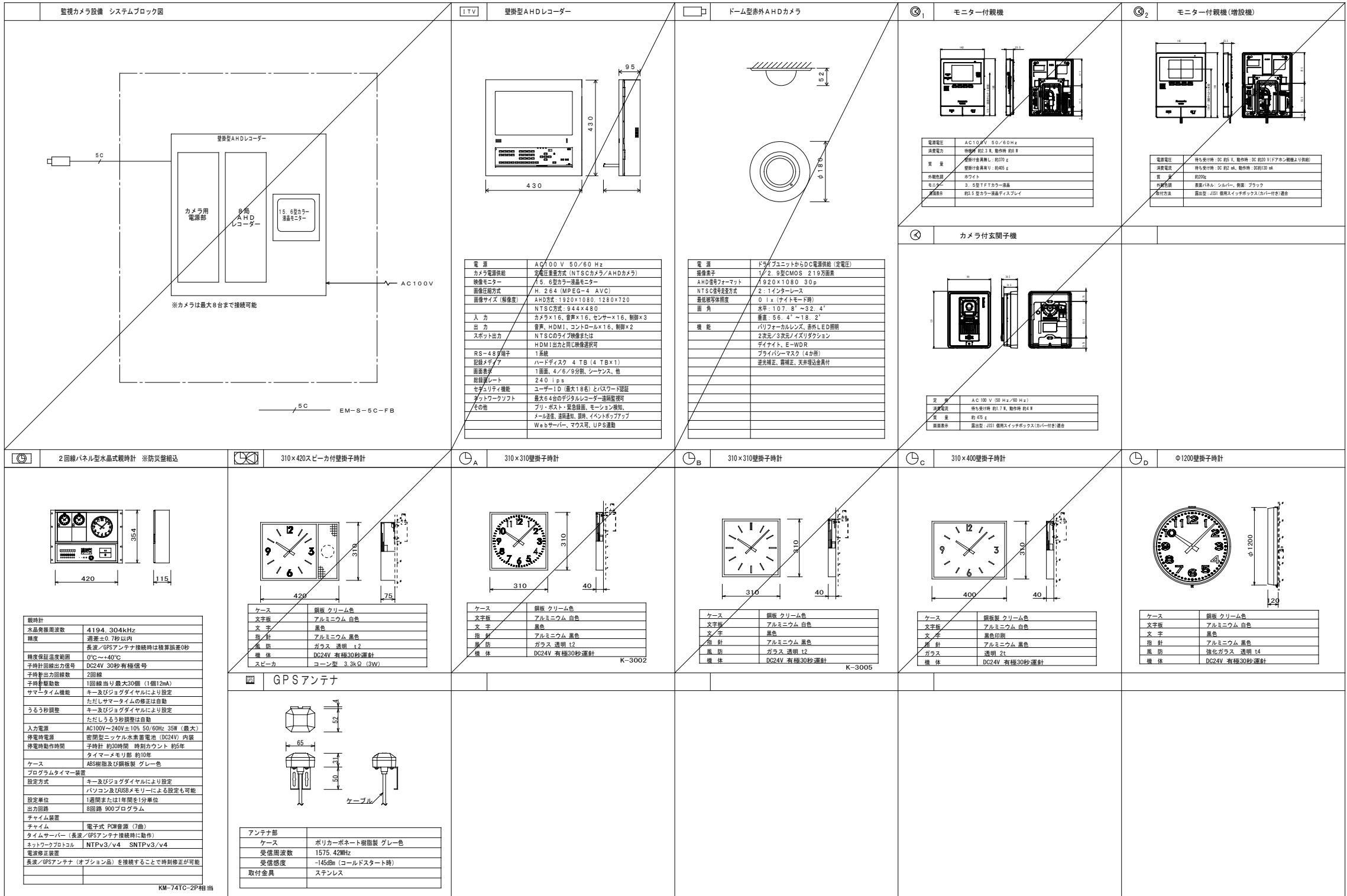


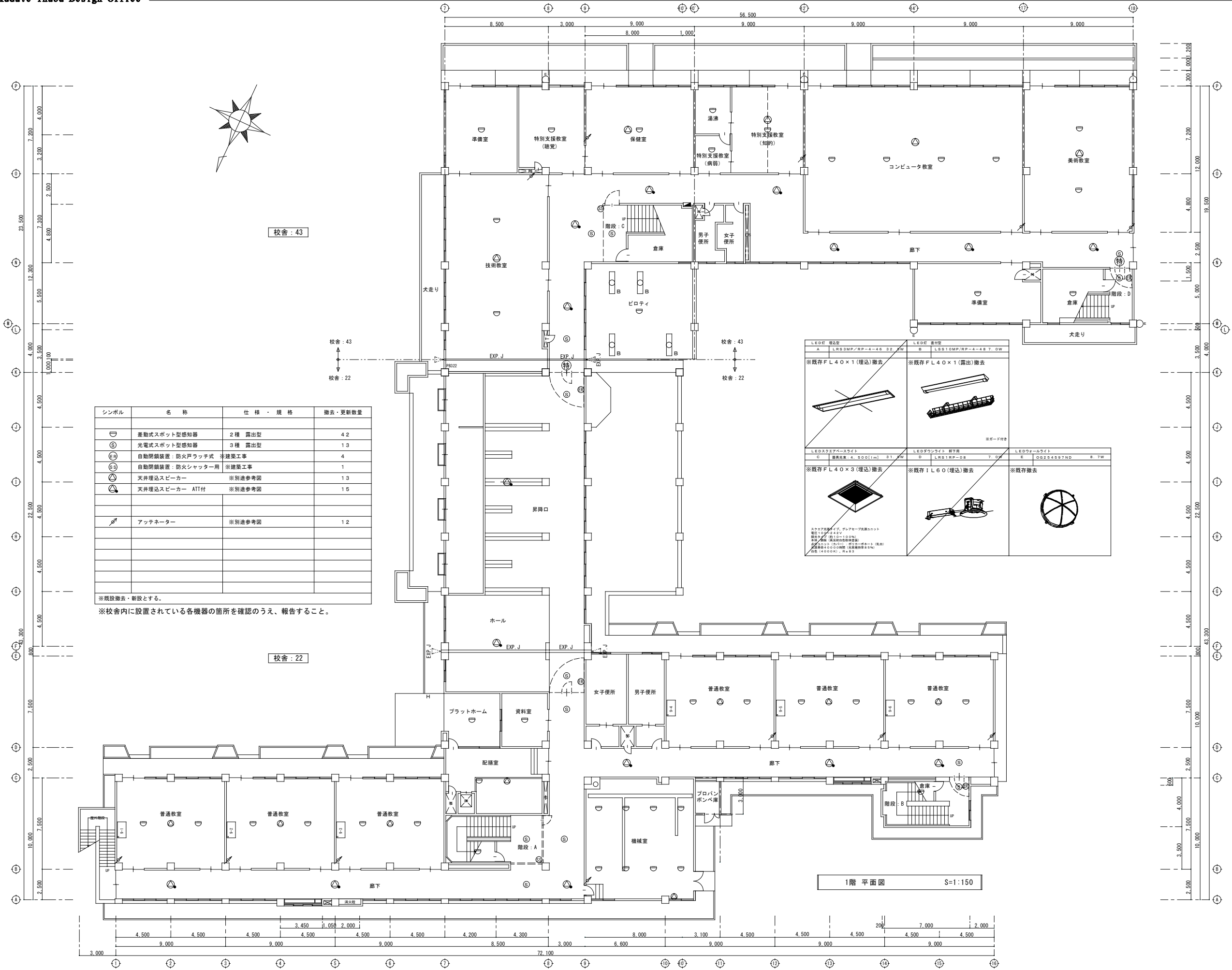


複合型防災盤 仕様 (既存撤去・新設)

Ⅰ	防災盤 自立型	【既存筐体はそのまま内部機器を撤去し、扉を再製作すること】
①	複合型受信機 (壁掛型)	【撤去・新規】
	火報 P型1級30回線 音声ガイダンス機能 誤操作防止機能 常時断線機能	
	防火戸自動閉鎖 20回線 常時断線監視機能	
	ガス漏れ警報 15回線 (DC24V型) 2段階有電圧受信 (0、6、12V)	
②	警戒区域図	【撤去・新規】
Ⅱ	時計・放送盤 自立型	【収納機器及び筐体すべて既存のまま】
③	親時計 (パネル型)	【撤去・新規】
	※別途姿図記載	
④	収納ボックス	【既設】
⑤	非常業務リモート	【撤去・新規】
	※別途姿図記載	
⑥	システムインターホン	【既設】



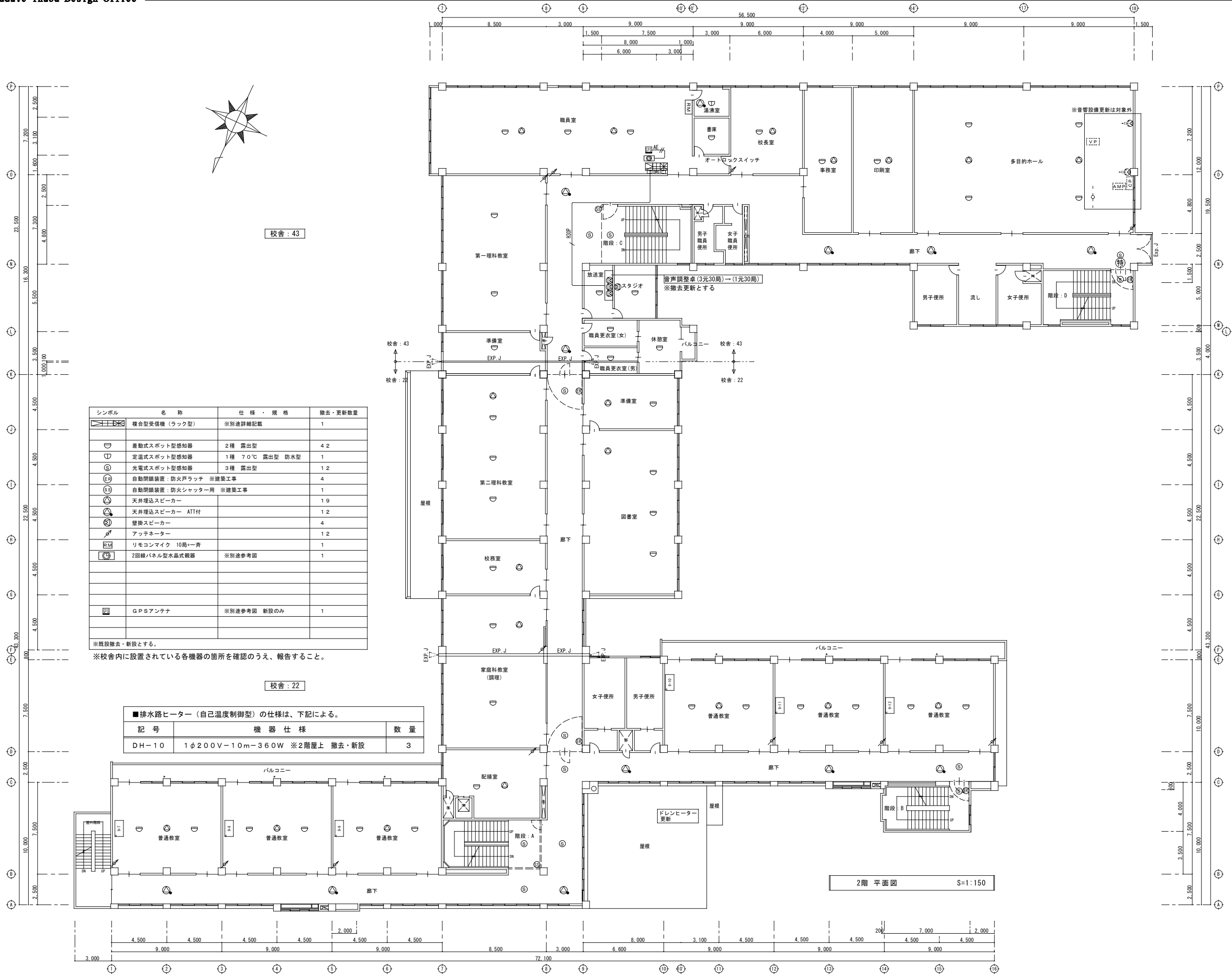


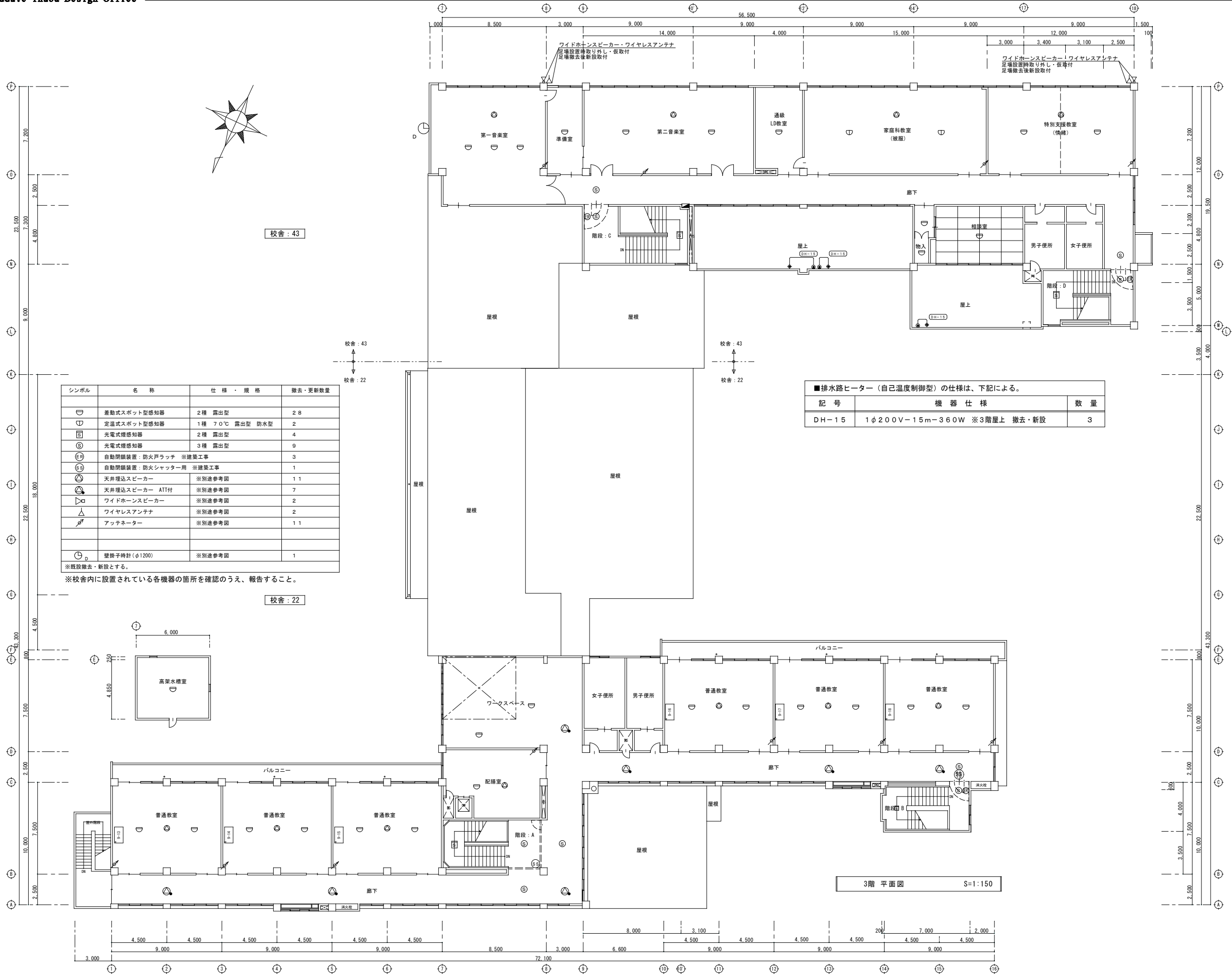


シンボル	名 称	仕 様 ・ 規 格	撤去・更新数量
	差動式スポット型感知器	2種 露出型	4 2
	光電式スポット型感知器	3種 露出型	1 3
	自動閉鎖装置：防火戸ラッチ式	※建築工事	4
	自動閉鎖装置：防火シャッター用	※建築工事	1
	天井埋込スピーカー	※別途参考図	1 3
	天井埋込スピーカー ATT付	※別途参考図	1 5
	アッテネーター	※別途参考図	1 2
※既設撤去・新設とする。			
※校舎内に設置されている各機器の箇所を確認のうえ、報告すること。			

LED灯 埋込型		LED灯 露出型	
A	LRB3MP/RRP-4-48 32 W	B	LRB10MP/RRP-4-48 7.0 W
※既存FL40×1 (埋込)撤去		※既存FL40×1 (露出)撤去	
LEDスクエアスタイル		LEDダウンライト 新下照	LEDウォールライト
C	露出光束：4.500[1m] 31 W	D	LRB1RP-08 7.0 W
※既存FL40×3 (埋込)撤去		※既存IL60 (埋込)撤去	※既存撤去
スクエアスタイル、グレアフリー光束ユニット 電圧：100V/50/60Hz 光束角度：約100°(約100°) 光束径：約100mm(約100mm) 光束色：自然光色(約4000K) (約4000K) (約4000K) 光束色：自然光色(約4000K) (約4000K) (約4000K) 光束色：自然光色(約4000K) (約4000K) (約4000K)			







シンボル	名 称	仕 様 ・ 規 格	撤去・更新数量
①	差動式スポット型感知器	2種 露出型	28
②	定温式スポット型感知器	1種 70℃ 露出型 防水型	2
③	光電式煙感知器	2種 露出型	4
④	光電式煙感知器	3種 露出型	9
⑤	自動閉鎖装置：防火戸ラッチ ※建築工事		3
⑥	自動閉鎖装置：防火シャッター用 ※建築工事		1
⑦	天井埋込スピーカー	※別途参考図	11
⑧	天井埋込スピーカー ATT付	※別途参考図	7
⑨	ワイドホーンスピーカー	※別途参考図	2
⑩	ワイヤレスアンテナ	※別途参考図	2
⑪	アッテネーター	※別途参考図	11
⑫			
⑬	壁掛け時計(φ1200)	※別途参考図	1

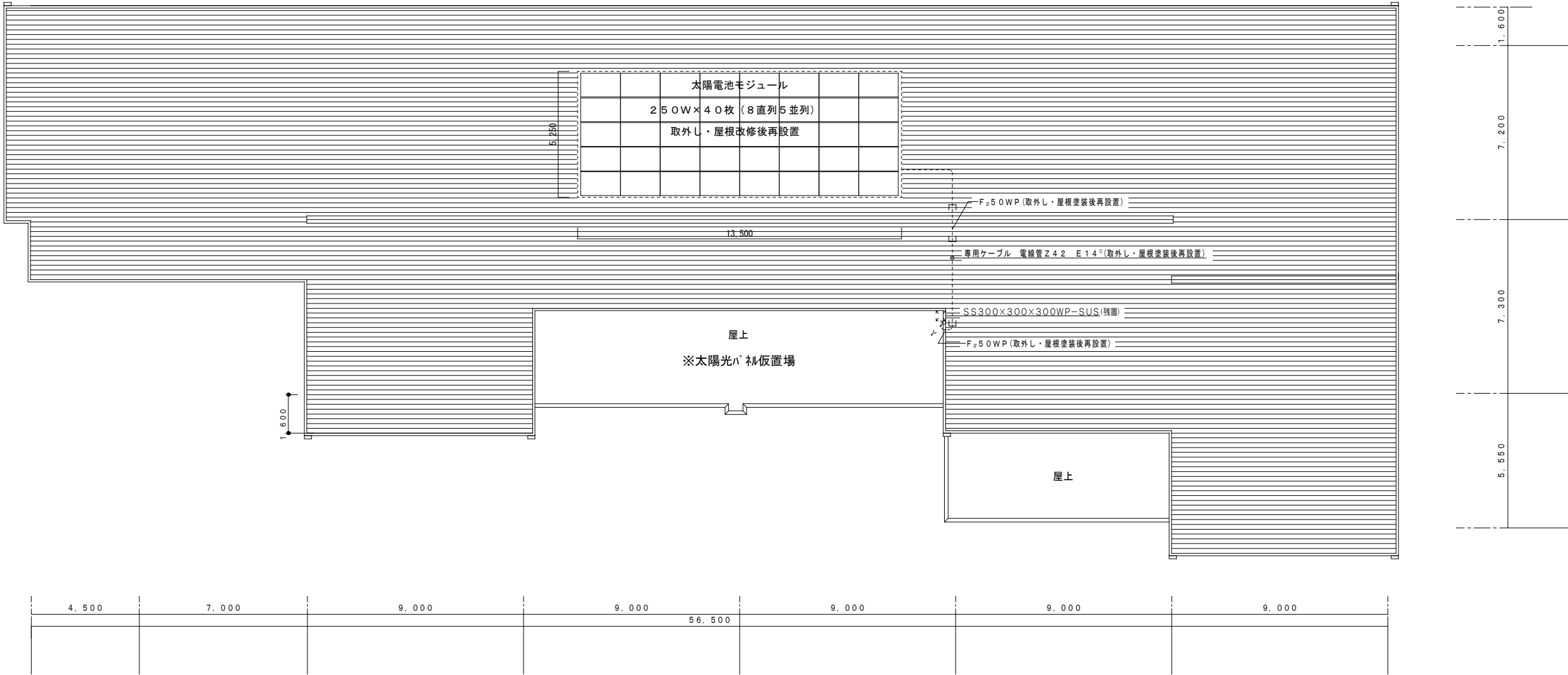
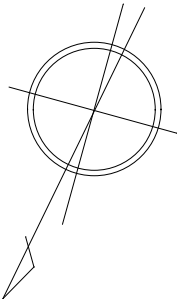
※既設撤去・新設とする。

※校舎内に設置されている各機器の箇所を確認のうえ、報告すること。

■排水路ヒーター（自己温度制御型）の仕様は、下記による。		
記 号	機 器 仕 様	数 量
DH-15	1φ200V-15m-360W ※3階屋上 撤去・新設	3



(校庭側)



校舎屋根伏図 S = 1 : 150

